

ANI-770

気化した溶剤をもらさない・
試験者様の曝露を防ぐ

自動遠心抽出装置

労働安全衛生法に唯一準拠 特許取得

安心・安全な試験環境を実現

自動遠心抽出装置で扱う抽出溶剤は塩素系溶剤ではありませんが、臭素系溶剤を使用する為、体に無害とは言えません。

改正 労働安全衛生法リスクアセスメント実施すべき事項により「nPB」(ディップソール)は、ドラフトチャンバー(グローブボックス化)内での使用を通達されております。

安心・安全の ドラフトチャンバー (局所排気) 機能搭載

- 常時起動して、内部の気化溶剤を試験室内に漏らしません。
- 導入することで、安心・安全な試験環境を実現できます。

新型再生機を採用

- 溶剤使用率が従来の半分程度となり、試験機内放出を防ぎ、曝露リスク軽減と共に、溶剤コストを大幅に削減できます。

耐久性が向上

- 弊社独自の技術(特許)で改良を加え、耐久性が向上しました。

密閉性の向上

- 抽出槽の前面に扉を増設。
- 試験機の全方面をカバーして密閉式。
- 再生機の溶剤再生効率のUP。



大型冷却水供給装置を 標準搭載!

- 従来の冷却水装置を上回る容量の90Lサイズを標準搭載。

製品仕様

型番	ANI-770
本体サイズ	幅1100mm×奥行き780mm×高さ1700mm
電源	200V 3相
MAX	3.6kw 20A 以上
本体重量	約500kg
オプション	溶剤自動供給システム

※試験室への搬入可能なサイズに変更可能 ※本体サイズは標準サイズです。

IWATA

ドラフトチャンバー機能による 試験機内部の気化溶剤の流れ

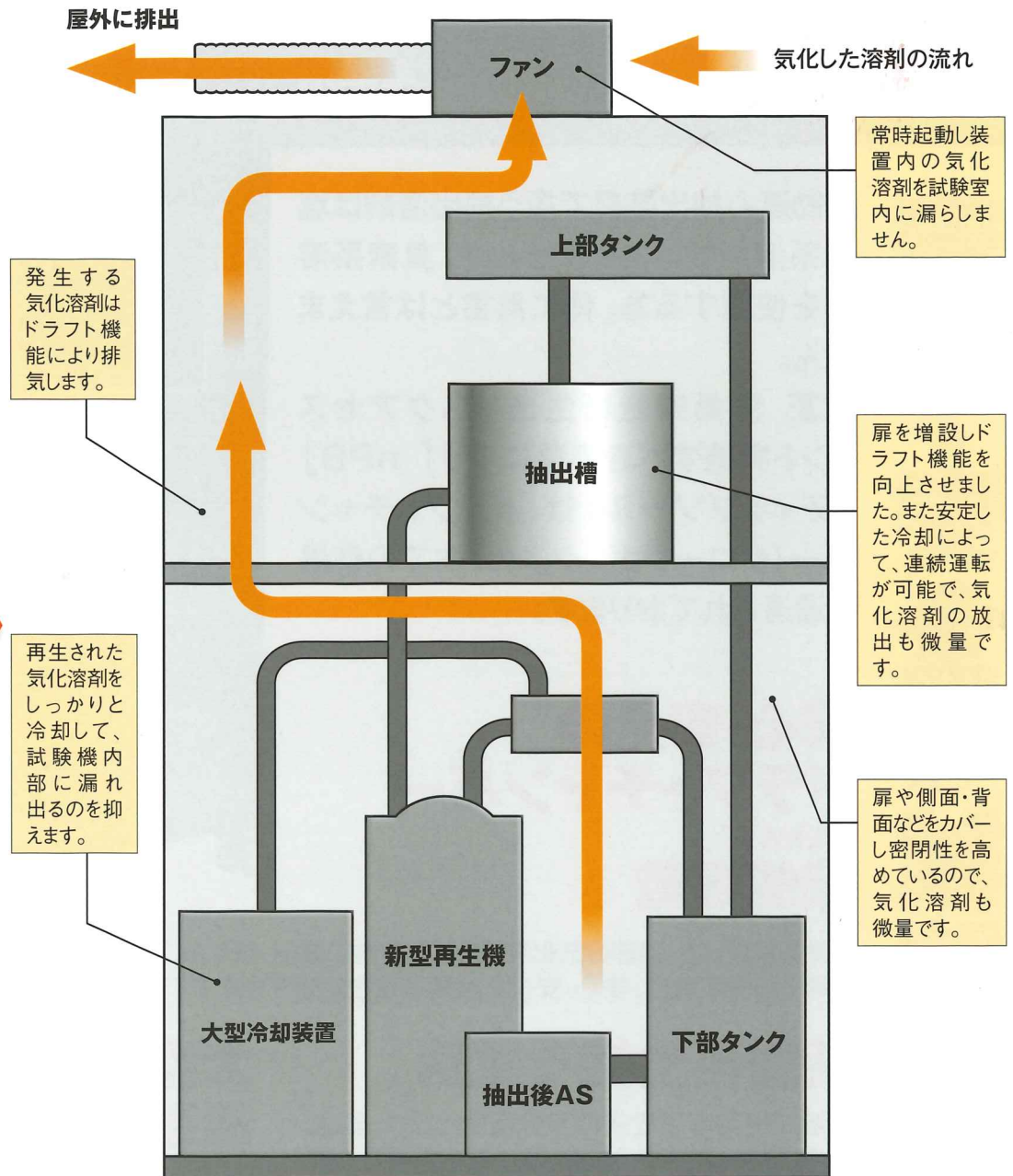
安定した冷却により
**連続試験
可能**

気化した溶剤は
**試験室外
に放出**

IWATA製
自動遠心抽出装置は
安心・安全

試験溶剤の
効率的な循環で
**コスト
削減**

装置内の
密閉度アップで安全な
**試験環境
を実現**



※気化溶剤に注意

抽出溶剤の沸点は70℃のため、容量の少ない内蔵型冷却装置では、再生機からの気化溶剤の冷却が間に合わず、気化溶剤が試験室内にもれてしまいます。また、試験後に130℃にもなる試験槽の冷却は不可能であり、気化溶剤が試験室へ大量に放出され、試験者の曝露の危険が高まり、溶剤の大量消費によりコストも甚大です。

IWATA 株式会社 **岩田工業所**

本社・工場 東京都江戸川区東小松川2-21-11
〒132-0033 TEL.03-3654-5058 FAX.03-3654-5035
福岡営業所 福岡県福岡市東区香住ヶ丘6丁目7-3
〒813-0003 TEL.092-674-3261 FAX.092-674-3277
E-mail/iwata123@sepia.ocn.ne.jp
URL/ http://iwata123.sakura.ne.jp